



参議院議員 参議院比例区第1総支部長

平戸航太



平戸航太公式HP

■プロフィール ●1987年7月生まれ(38歳) ●長崎県伊王島出身 ●2児の父
●九州大学大学院修了 ●(株)日立製作所で設計者として勤務 ●こくみん政治塾第1期生 ●参議院議員(全国比例区・1期) ■所属委員会 ●予算委員会 ●国土交通委員会 ●デジタル社会の形成及び人工知能の活用等に関する特別委員会 ■党役職 ●エネルギー調査会事務局次長 ●経済調査会事務局次長 ●国会対策委員会副委員長 ●選挙対策委員会事務局次長

「平戸航太」3つの政策

#メイドインジャパンを増やす

産業

産業の力で魅力ある未来をつくりま

職場

誰もが心豊かに働き、成長を実感できる職場をつくりま

暮らす

将来にわたって安心して暮らすことのできる社会をつくりま

国民民主党の政策2026

もっと

手取りを増やす



くわしくは
こちら



減税

- 住民税の控除額の引き上げ
- 所得制限撤廃(基礎控除、障がい福祉)
- 消費税の一律5%、インボイス廃止

社会保険料を軽減

- 「社会保険料還付制度」の創設
- 「130万円の壁突破助成金」の創設
- 賃上げする中小企業の事業主負担を半減

住宅を安く手頃に

- 中低所得者向けの家賃控除制度創設
- 空室税を導入し、不動産の投資目的売買を抑制
- お手頃な家賃の住宅を子育て世帯や単身高齢者に供給

生活コストを安く

- 電気代値下げ
(再エネ賦課金廃止 2万円程度/年)
- 灯油代、ガス代、水道代の通年値下げ

「平戸航太」6カ月間の活動の軌跡(国会編)

第218回国会(2025年8月1日～)

初当選後、第218回国会が召集され、国会での活動を本格的にスタート。

①両院議員総会

②新橋駅前SL広場での街頭演説



第219回国会(2025年10月21日～)

第219回国会では、議員として初めての質疑に立ち、「国土交通委員会」「デジタル社会の形成及び人工知能の活用等に関する特別委員会」において働く仲間の声に基づく課題認識を提起しました。また、党として長く訴えてきた「ガソリン暫定税率廃止法案」が本国会で成立し、さらに自民党高市総裁・玉木代表との党首会談で「年収の壁」を178万円へ引き上げることに合意しました。



③質疑に立つ「平戸航太」

④答弁する金子国土交通大臣

⑤答弁する小野田内閣特命担当大臣

⑥予算委員会

⑦高市総裁・玉木代表の党首会談

政策実現に向けた活動

国会の閉会中には、各地を訪問してこの間の取り組みを報告するとともに、働く仲間の皆さんと意見交換を重ね、産業・職場・暮らしに関わるさまざまな課題の把握に努めました。



⑧一人ひとりに国民民主PRESS号外を手渡し ⑨⑩ものづくり現場の実態把握 ⑪能登半島(内灘地区)の視察

第220回国会(2026年1月23日)、第51回衆議院議員選挙



⑫国民民主党衆議院議員

物価高対策など審議すべき課題が多くある中、第220回国会は召集日に衆議院が解散、投開票日までわずか16日間の極めて短期間での総選挙となりました。国民民主党は104人の候補者を擁立して全国各地で具体的・現実的な政策を訴え、結果、28議席を獲得しました。

第221回国会(2026年2月18日～)

皆様からお預かりした声に基づき、良識の府「参議院」としての役割と責任を十分に果たすとともに、引き続き国民民主党の仲間と「対決より解決」の政策本位の姿勢で国会審議に臨みます。